

○諸株式止電報 大坂八月四日午後特報 本日の大引相場は山陽鐵道十兩十六圓九十五錢

時事新報

會計法補則

憲法第六十七條即ち規定支出に付ては民間は勿論政府府内に於ても解釋を異にしたるもの少なからざるのみならず之を法律として發布すべきや又は臨時應變所屬政治家の伎倆を揮ふて論議す可きものなるやに付ても色々評議ありし趣なるが論議決せしと見え昨日官報號外を以て會計法補則として發布せられたり即ち本日官報號外に見ゆる通りにして之を去る二月の始め總理大臣より各省へ訓令したるものと照合するに彼は細末に涉り此は要領を摘みたる迄の相違にして議會の議を許さる三種の歳出費目は毫も變る所なく歸り議會の會計權限を縮めたるものにして其當然識し得べき金額は凡そ千五百萬圓内外ある可しと云ふ國會開設の當分可きだけ賸餘の請を削りて無事に年所を通過せんとは我輩の宿論にして即ち此補則の精神も議の聲を謀るより外あらざれば我輩も竊に之を解して心に肯すも雖も扱公然法律と爲りて發表するに至りては世上の人氣如何ある可きや更に掛念する所なきを得ず八千萬圓前後の歳出中減すべきもの僅に千五百萬圓位に過ぎず畢竟已むを得ざる事情に出づるといふと雖も民間に於ては定めて失望するものとあらん別に本紙報欄内に掲げたる右法律の理由書なるものは憲法の解釋として見るべきに非ざれども補則第一條なる憲法上の大權に基ける既定の歳出を議會協賛の下に立たしむるは憲法の曾て認めざる所なり云々の文句あるによりて推考するときは兼て民間に議論ありし「既定」の文字の解釋も爰に始めて一決し議會の協賛を俟て後に定まりたるものを既定とするに非ず憲法上既に定まるものにして之を動かす可らず他の法律の結果による歳出又は政府の義務に屬する歳出などに就ては其法律を左右し又は其義務の性質を辨じて多少の議論もある可けれども第一條の如きは自から別段の趣を存し議會に於て如何とも爲すべしと能はざるものゝ如し唯一既定」の文字を云々するの外なければ隨て或は憲法解釋を生ずるべしとあらん歟次に第二條の法律の結果による歳出に付ては議會若し不服あらば須らく法律を廢す可しと云ふも雖も其事甚だ易からず假令へ多少の改正を加へて費用を削減するふとあるも到底充分の満足を得ず可しと思はれ又第三條なる政府の義務に屬する歳出に付ては其費用を類別するふと最も易からずして或は議論を生ずるふとある可し此補則に據れば各種社會の補助金とまで第三條の範圍内に一括したれども從來民間の或る部分に於ける議論の趣を察すれば公債利子の如き政府の信用より大關係あるものは格別なれども苟も政府の約束したるものなれば一も二も議會の議權外に置くとは如何のものにや疑ふ者もあきにあらず之を要するに議會は或は既定の文字を講じ或は義務の性質を説き類々政府の説明を促がして煩はしきふとはなる可きやと我輩の竊に氣遣ふ所なり

大臣が議會に出席して是れは同意なり不同意なりとて一々評議を許し又許さざる様にては議會は全く威嚇なきものとなるべし知らず如何にして之を表明すべきや思ふに何分の簡便法あるべし我輩は之を發見して由て以て官民間の圓滑ならんことを希ふものあり

電報

○有志者の奔走 福井八月四日午前特報 郡制實施に就て郡の離合する所少なからず爲めに有志者は奔走して改正の請願を爲さんとす 不穩の模様、小川少將、仙臺八月午後特報 縣下伊具郡角田町にては特別町税の事に關し不穩の模様ありて縣官出張す 第四旅團長小川少將は徵兵抽籤見分として本日來縣せり

○鳥尾子 桑名八月四日午後特報 鳥尾子は京都より來縣し昨日は伊賀の上野本日は津明日は桑名等の各所に於て何れも懇話會を開く 昨夜當地に四名のコレラ患者發生し二名は直ちに死亡したり

○英國議院及びスミス氏 倫敦七月十一日發 英國政府は先きに議院に呈出したる議案即ち愛爾土地買上案及び十分一稅案を廢棄したり併し來期には再び提出するならん云ふ

○佛國議院の近況 巴里七月十七日發 下院は尙ほ直接稅に關する法律を討論中なり 又マルタンクの火災に罹り難民救助の爲め再び三十萬フランを支出するふと決したり(東京新聞)

○皇族の旅行 邦芳王殿下は一昨三日出發靜岡縣下へ旅行されたるよし 運羅王族の一行は豫記の如く昨日午前六時五分新橋發の汽車に乘り名古屋より京坂地方へ向け出發したり存に付小松大將宮を始め陸軍將校等は何れも新橋停車場迄見送りたるよし

○三大臣の出閣 西郷、松方、山田の三大臣は昨日午前十一時頃より臨時内閣へ參集し松方、山田の兩大臣は午後一時頃西郷大臣は同三時頃退出したり

○青木外務大臣 以今五日より那須の別荘へ赴く由にて凡そ四週間滯在の見込みなりと云ふ

○改進黨の決議 改進黨の許議員二十餘名は去る二日の夜南町町本なる同事務所に於て會議を開き尾崎、加藤の二氏が京橋警察署へ召喚せられ進歩黨聯合の事は政社法に抵触するものなれば罷く注意す可き旨を達せられたるを以て今後の方針に付き會議を開きたるに當り東橋警察署の口達に對しては尾崎氏を總代として改進黨は必ず憲法の運動を爲さる可き旨を回答する事に決し次に斯く政社の交通を嚴禁するが如き不自由なる法律の下に在りて政黨を存し置くも到底思ふまじに運動する能はざれば寧ろ改進黨を解きて縱橫の運動を爲すに便せしめんとの議を提出したるものありしも頗る重大の事件あれば衆議院の議決する方宜しかる可しとて次回の評議に延ばす事と爲し終りに政府に向て政社法改正の建議を爲さんとすの問を議したるに殆んど滿場一致にて可決し肥塚、加藤、吉田の三氏に托して健白書を起草せしめ同志者の調印を總て至急其節へ提出するものと爲し尙政府に聽かれずんば憲法第五十條に基き來る十一月を待て帝國議會に請願する事に決したりと云ふ

元氣豫報

昨夜の九時より今夜の九時まで廿四時晴(六)北乃

きたるに當り東橋警察署の口達に對しては尾崎氏を總代として改進黨は必ず憲法の運動を爲さる可き旨を回答する事に決し次に斯く政社の交通を嚴禁するが如き不自由なる法律の下に在りて政黨を存し置くも到底思ふまじに運動する能はざれば寧ろ改進黨を解きて縱橫の運動を爲すに便せしめんとの議を提出したるものありしも頗る重大の事件あれば衆議院の議決する方宜しかる可しとて次回の評議に延ばす事と爲し終りに政府に向て政社法改正の建議を爲さんとすの問を議したるに殆んど滿場一致にて可決し肥塚、加藤、吉田の三氏に托して健白書を起草せしめ同志者の調印を總て至急其節へ提出するものと爲し尙政府に聽かれずんば憲法第五十條に基き來る十一月を待て帝國議會に請願する事に決したりと云ふ

○補欠選舉會 越前區にては來る九月一日市會議員の補欠選舉會を開く等なり其實格を有する者は一級二十一人、二級百十四人、三級六百八人ありと

○關係人の召喚 東京縣裁判所豫審庭に於ては府下十二區撰出の衆議院議員高木正年氏に係る收賄事件に關し昨日菅原部田村の梅林久三郎の娘を始めて吉岡達之助、菅澤要四郎、齋藤徳太郎等の關係人を召喚して松岡操審判事が取調べを爲したりと

○コレラ菌の調査 逓信省附屬明治丸に發生したるコレラ病患者の下泄物に就きコレラ菌調査方を神戸病院院長に命じ即徴試験を施行せしに各フレブラート中に夥多のコレラ菌あるを確證せり患者は昨日午前十時和田脚病院にて死亡すと去る二日付の報告ありたるよし

○帝國水產會社臨時總會の再延期 水產會社の臨時總會は一昨三日午前九時より芝公園内彌生館に於て開會したるに九十名の出席にて未だ本會議に入らざるに先ち大坂株主の委任を荷ひて出席したる岡崎高厚氏の資格に付一場の紛糾を生じ去月十一日より株式書替停止中あるに氏は同月二十六日に再替たるものなれば資格を失ひと云ひ岡崎氏は遂に控所に退き其決議を待つものととなりたるに付ては議論を沸騰して會社方は通常議事規則即ち出席株数の多數を以て決議する事となさんとの説を執り改進黨の株主總代理人等は今日の定款と云ひ議事規則と云ひ皆會社の總株數三萬株の株數を以て決議したる者あるに其内西村虎四郎氏配名に係る一萬五千餘株は實際の調査によれば空樹同様ありと稱せらるるに至りたる今日に於ては最早此議會に選舉すべきものにあらざるに角當局者に於て西村虎四郎氏の株式の虛偽を確證するにあらざれば今日の定款及び議事規則を以て岡崎氏の資格の有無を決定するを得ずと云ひ遂に議論を極め又々來る六日迄延期するものと爲し點燈一同退散したるが六日の會議には果して如何に決すべしや

○電柱建設の着手 横濱電燈會社の電柱建設の件は此程漸く許可を得たるを以て不日工事に着手の筈ありと云ふ

○七月限受渡米の格付検査 昨日午前九時より東京米商會所所長永井根右衛門氏及格付鑑定人鶴岡忠義、

野米一掛買定人鶴岡忠義、